

2025年

3月号

No.175

ぷ

しか

んぷ

が

ん

ん

あたたかい日が待ち遠しい
ですね。

おかわりありませんか？

ぷかぷかしんぶんをお届けします。

みちあひ

1.

第9回 表現の市場

ご来場
ありがとうございます!!
ございました!!



1月26日(日)に、第9回表現の市場が行われました。

和太鼓あらしんの演奏は大迫力。ぶかぶかメンバーののいちゃんも活躍しました。はっばオールスターズは地元への愛の詰まった自作の歌やラップで会場を盛り上げました。シーホース工房の紙芝居ミュージカル「桜まつりと鬼だこ」。音楽と語りが紙芝居の世界へと広がります。

ぶかぶかの演劇「ぶかぶかワンダーランド」は、メンバーのヨッシーの立体作品を題材に、自由で何でもありの楽しい世界観が繰り広げられた、ぶかぶからしい演劇になりました。「楽しかった」「心が温まった」「多様性を感じた」「自由な感じが良かった」「感動した」などなどお客様からたくさんの嬉しい感想をいただきました。出演者の皆さんも一人ひとりが輝いていましたね。表現の市場は今回で最後となりましたが、この舞台に集まった皆さんは、これからいろいろな形で表現を続けていくことでしょう。これからもそんなぶかぶかさんたちに会いに来てくださいね!

4月より レジ袋を有料とさせていただきます。

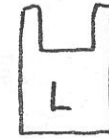


これまで、ぶかぶかでお買い物された方にはレジ袋を無料でお渡していましたが、仕入れ価格の高騰や環境対策のためご協力をお願いいたします。

ベーカリー・ぶかぶか・おひさまの台所のレジ袋



4円



5円



6円

アート屋わんどの 手提げ紙袋

手描き
イラスト入り

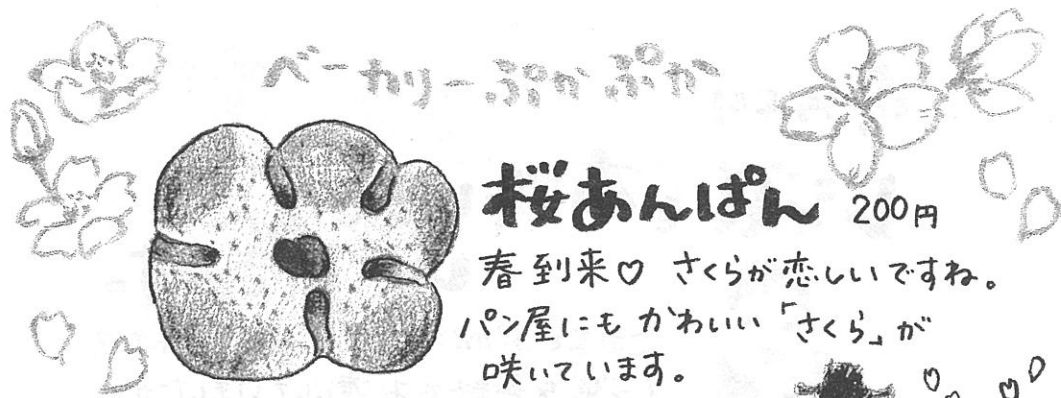


50 ~ 100円

サイズにより異なります。

1,000円以上 お買い上げの方は
無料となります。



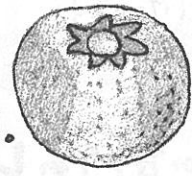


ベーカリー ぷかぷか

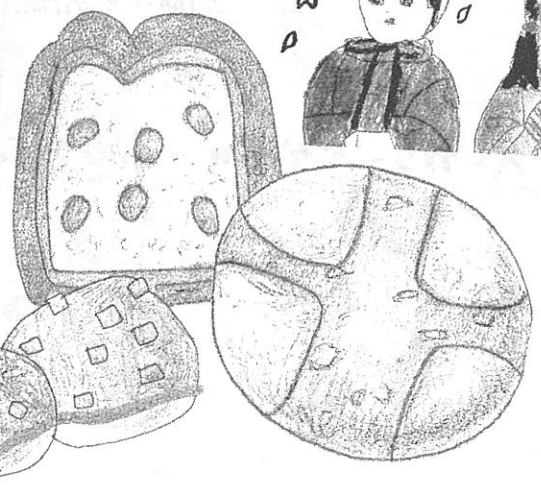
桜あんぱん 200円

春到来♡ さくらが恋しいですね。
パン屋にもかわいい「さくら」が
味いています。

熊本よ
甘夏が
届きます。



甘夏食パン
甘夏ロール
甘夏フランス...
どうぞお楽しみに!

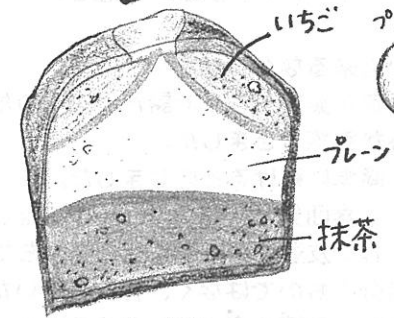


3月の

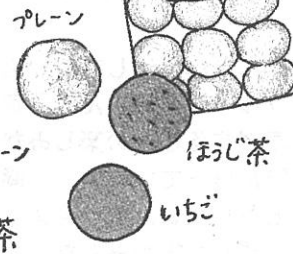
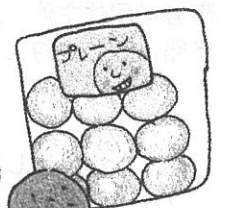
おすすめ

おかし工房にいり

春色のおかし♪



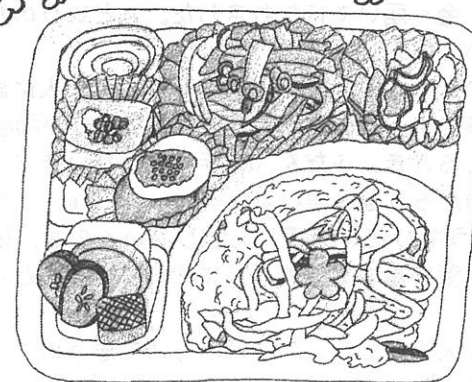
いちご茶パウンド
240円



スノーボール
各種 200円

おひさまの台所

春のちらし寿司



毎月曜日 週替りで
"ちらし寿司"を販売
いたします!!

ゆずちらし、ツナそばろ
ちらし、ひじきちらし...
今週はどんな
ちらし寿司かな?



アート屋わんど 3月のワークショップ スタンプで お花を作ろう

3月8日(土) 10:30~12:00

アート屋わんどにて
参加費 200円

お申し込み 045-923-0282

wando@pukapuka.or.jp



- 3月8日は土曜営業日です。
- 3月21日(金)はお休みをいただきます。
- 4月の土曜営業は ありません。

障害者団体主催で詩のワークショップをやってきました。みんなの詩を寄せ集め、集団としての詩にまとめていくようなワークショップです。最後にでき上がった詩を声に出して朗読します。その時の参加者の感想をいくつか紹介します。

- ・あんなふうにして詩が出来るなんてびっくりです。
- ・グループの皆さんの言葉が集まることで詩が出来るのだと感じました。
- ・表現することの楽しみが実感できました。
- ・詩が思っていたより、簡単に書けると感じました。
- ・あたたかい、笑い合える雰囲気と一緒にグループになった人はもちろん、会場で一緒にいた人がみんなこれで友達になったような気持ちです。
- ・皆で朗読した時も、自分のものではなく、仲間の書いたことを読み上げるというのも、お互いの想いを共有して認め合っているような仲のよい雰囲気となって、心地良かったです。
- ・「楽しいこと」を書いた一文を切り離してまぜてならべた時、いろんな人と人が重なったり接したりして、その「楽しいこと」の瞬間ができてることを体感できました。詩は声に出すと全く届いて打たれました。

それぞれの言葉が重なり合うと、言葉があるチカラを持ちます。声に出して朗読したとき、いつもの言葉が別物になって相手に届きます。ここが詩のワークショップのおもしろいところ。

感想に、「声に出すと全く届いて打たれました。」というのがありましたが、朗読することの本質を突いているように思いました。

ただ声に出して読むのではなく、誰かに向かって、その人に思いを届ける、という思いで読むことが大事です。その時初めて言葉が、思いが相手届くのです。

そういったことを考えるとき、ふだん、相手に届かないまま、こぼれ落ちている言葉がものすごく多いのだろうと思います。もったいないですね。

SNSで人を傷つけるようなひどい言葉が氾濫しているのも、相手に自分の思いを丁寧に届ける、という言葉の基本がなおざりにされていることに起因していると思います。

人と人をつなぐ言葉を大事にしたい、とあらためて思うのです。人と人とが繋がるとき、言葉が豊かになります。詩のワークショップは、そのことを実感させてくれます。

高崎 明

NPO法人ぶかぶか

NPO法人ぶかぶか

検索



ベーカリーぶかぶか	045-921-0506	横浜市緑区霧が丘3-25-2-203
おひさまの台所	045-923-0277	霧が丘3-25-2-204
アート屋わんど	045-923-0282	霧が丘3-25-2-205
おかし工房にじいろ	080-4634-2719	霧が丘5-26-2-201